

授業内容

本時の授業	教科・科目・学年	公民科・現代社会・1学年
	単元（題材）	日本国憲法の成立
	授業者	井上 優
	実施日時	令和元年6月21日（金）6校時
	場所（対象生徒数）	12R教室（39名）
習の意図 問題解決型協働学	育成したい力	日本国憲法が制定された背景を理解し、その内容を説明したり、自分の考えを述べたりする力
	課題解決の方法	学習した内容を他者に説明したり、グループで日本国憲法が制定された背景を考えたりする活動を通して、自分の意見や考えを表現し深める。
意図 ICT活用の 意図	活用する機器	生徒用スマートフォン、教員用タブレット、
	活用アプリ等	ロイロノート
	育成したい力	ICTを活用し、自分の考えやグループの考えを発信する力
	ICT機器の具体的な活用方法と目的	<ul style="list-style-type: none"> 人物絵や図などを用いて生徒の関心や興味を高める 生徒の意見やグループの考えをロイロノートで提出させ、その内容をクラスで共有する
本時の授業内容	本時の目標	
		<ul style="list-style-type: none"> ○導入（5分） <ul style="list-style-type: none"> ・グループでプリントの空欄補充を行ないながら、授業の要点となる単語を把握する。
		<ul style="list-style-type: none"> ○展開1（15分） <ul style="list-style-type: none"> ・明治憲法の制定された背景を学び、藩閥政府と自由民権運動、および憲法が関わり合っていることを確認する。また、憲法制定が近代化への第一歩であることを理解する。
	本時の学習活動	<ul style="list-style-type: none"> ○展開2（20分） <ul style="list-style-type: none"> ・明治憲法の特色を理解するために、図説にある明治憲法と日本国憲法を比較し、なぜ変わったのかをグループで考える。また、グループの考えをロイロノートで提出し、クラスで共有する。
		<ul style="list-style-type: none"> ○まとめ（10分） <ul style="list-style-type: none"> ・本時の授業内容で学んだことを他者に説明するとともに、感想をロイロノートに書いて提出する。